

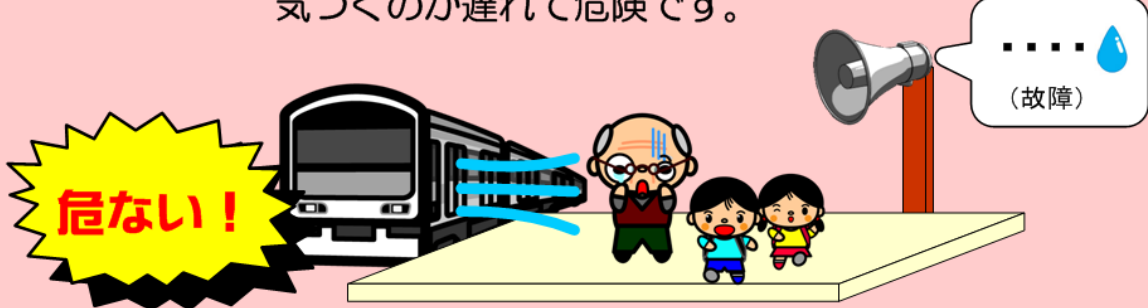
スピーカ監視装置

今まで気づかなかった無人駅のスピーカ故障や盗難を検知！！



本装置はスピーカの故障や盗難により放送が流れない状況に陥っていないかを検知するものです。
無人駅においては遠隔放送回線を通じて有人駅に通知することにより、いち早くスピーカの故障を知らせることができます。

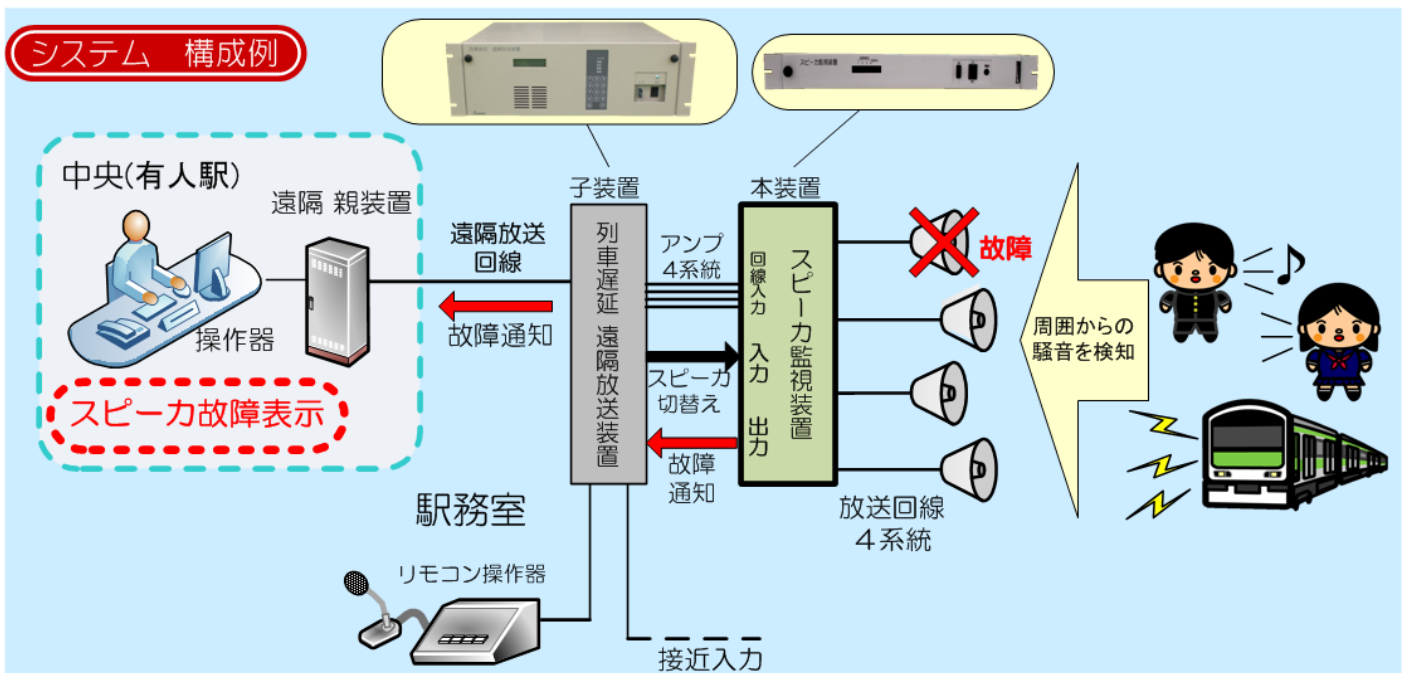
特に無人駅では、、、接近放送や案内放送が流れないと列車の進入に気づくのが遅れて危険です。



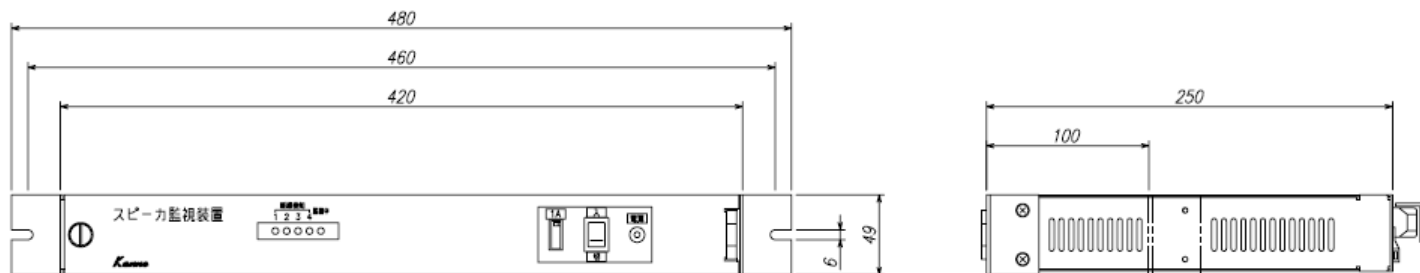
システム概要

- 未放送時に外部スピーカから集音した騒音を検知することによりスピーカが故障しているかを判断します。
- 列車遅延 遠隔放送装置(遠隔子装置)と組合わせて使用します。
※スピーカ監視に対応した列車遅延 遠隔放送装置が必要です。
- 有人駅や指令所などに設置する遠隔放送 親装置にて各駅のスピーカ故障情報を収集し、表示出力します。
※スピーカ監視対応の遠隔放送 親装置が必要です。
- 放送出力(駅構内4系統)のうちスピーカ実装した回線全てを監視します。

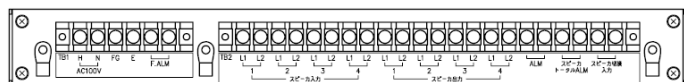
システム 構成例



仕様/定格



外形寸法



背面端子部

項目	仕様・定格	
制御部	故障検知 駅スピーカ集音音声入力(周囲雑音)の有無による判定	
	外線入力 スピーカ切替え入力／フォトカプラによる切替え(約5mA) 1点	
	ALM出力 2点 無電圧接点出力(MAX100mA) / ①スピーカトータルアラーム1点 ②ハードアラーム(CPU異常、電源異常、ヒューズ断)1点	
電源	AC100V	
消費電力	20VA以下	
外形寸法	W420XH49XD250(mm) (突起含まず)	
質量	約5kg	
使用条件	温度 0～+40℃ 湿度 35%～85%以下(ただし結露しないこと)	
(端子部との接続)	遠隔 子装置側	・スピーカ入力4系統 ・スピーカ切替え入力1点 ・アラーム出力2点(①と②)
	外部 スピーカ側	・スピーカ出力4系統

* 仕様及び外観は予告なく変更することがあります。



<https://kanno.co.jp>



事業所	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	JR電話番号
本 社	802-0022	福岡県北九州市小倉北区上富野1丁目5番25号	(093)521-9531	(093)511-6470	(091)3111
九州営業所	802-0022	福岡県北九州市小倉北区上富野1丁目5番25号	(093)521-9531	(093)521-9556	(091)3111
東京営業所	359-0001	埼玉県所沢市下富734	(04)2942-4177	(04)2943-0139	(053)7771
首都圏営業所	160-0023	東京都新宿区西新宿3丁目3-13 西新宿水間ビル3F	(03)6304-5801	(03)6304-5805	(070)2228
大阪営業所	532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島7丁目4-17新大阪上野東洋ビル6F	(06)6889-5570	(06)6889-5573	(071)3336
広島営業所	732-0056	広島県広島市東区上大須賀町9-14川パーフロント上大須賀202	(082)263-9126	(TEL/FAX共用)	(081)3899
北九州工場	800-0365	福岡県京都市郡苅田町苅田3787-74	(093)436-2330	(093)436-2337	(091)3110